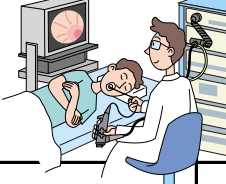
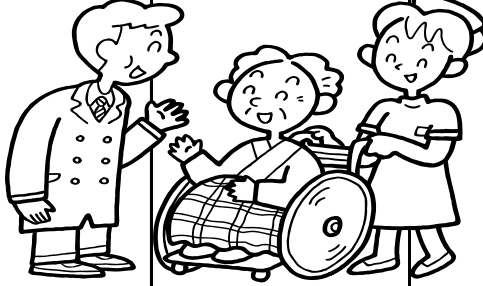


# 胃瘻造設術を受けられる方へ

患者番号:

患者氏名:

様

	手術前日	手術当日	1日目	2日目	3日目	4~5日目	6~7日目以降	
日付								
目標	手術の予定や注意事項が理解できる	腹痛・吐き気がない 痛みや出血がない	腹痛や吐き気がない 発熱がない	→			腹痛や吐き気がない 胃瘻部位の出血や発赤がない 経管栄養が安全に摂取できる	→ 退院後の注意点がわかる
内服注射	現在飲まれている薬の中で血液を固まりにくくする薬(抗凝固剤)は手術の数日前から中止します	朝より内服を中止します 術前に抗生剤の点滴を行います	点滴による水分補給と抗凝固剤以外の内服の注入を開始します					抗凝固剤の内服をしていた方は、抜糸後、創部からの出血がないことを確認後、胃瘻からの注入を開始します
処置		胃瘻造設部の異常や出血がないかを確認します 心電図モニターを装着します	胃瘻造設部の消毒とガーゼ交換を行います				抜糸を行います。 胃瘻部の消毒は不要です。できるだけ乾燥した状態にしておきましょう	
食事	医師の指示にて説明いたします	飲んだり食べたり出来ません	胃瘻からの微温湯の注入を開始します	状況に応じて胃瘻からの栄養剤の注入を行います				
安静	いつも通りです	ベッド上で安静です 寝返りや坐位は可能です		リハビリを行っている方は、再開となります				
清潔	入浴またはベッド上での清拭を行います			(清拭) 2回/週ベッド上で身体を拭きます	→			胃瘻部からの感染徴候がなければ、抜糸後翌日よりシャワーが可能となります 入浴は2週目から可能となります
説明	胃瘻についての説明が医師もしくは看護師から行われます。 御家族には次のものを準備していただきます。 ・腹帯(マジックテープのあるもの) ・食用酢(術後1日目から使用します) (・下着を着用する方は前開きのものを準備)	手術は3階の内視鏡室で行います  内視鏡室へはストレッチャーで往復します						看護師から胃瘻部のお手入れ方法について説明いたします

※ 栄養管理は栄養サポートチームとの協働にて行います。また回診もあります。 →

これはあくまでも予定です。場合によっては予定通りにいかないこともありますので御了承ください。

胃瘻造設術を受けられる方へ | 2016/9/27

福井県立病院 消化器内科 胃瘻造設術を受けられる方へ 2016年9月改訂